

若浜の子ども



令和5年11月10日 第6号

ひたむきさや努力は 大きな感動と幸せをつくる ～学習発表会でも たくさんの宝物を見つけたよ～

4年ぶりに全校生が体育館に一同に集い、いっしょに感動を味わうことができました。肌寒い季節になってきましたが、若浜小学校の体育館には温かな思いがみなぎっていました。

若浜小の子ども達の演技や発表は、見ているみなさんを幸せにする力を持っています。

自分たちが学習したことがより伝わりやすいような形式にアイデアを出し合うこと、心を合わせていいものを創ろうとひたむきに練習し、努力することこそが大きな感動をつくり上げていました。数十人もの子どもたち一人一人が輝けるような発表形態や演出を、構想して下さった各担任の先生方の温かさや励ましがあったことも大きな支えでした。

人を感動（幸せに）させるステージに！



・自分の役割にプライドをもつ

・全力で努力し、やり切る

・仲間を信じる、ほめる

【学習発表会活動（準備期間中と当日本番）の中の「本気」と「温かさ」】

- ◇セリフや脚本を、自分たちでつくり上げる姿
- ◇毎日のように、タブレットや担当する楽器を持ち帰って練習する姿
- ◇朝学校に着くとすぐに、発表のめあてを毎日チェックし、友だち同士でほめ合う姿
- ◇休み時間も、打ち合わせや声をかけ合って練習する姿
- ◇あちらこちらの教室から聞こえてくる精一杯の練習の声
- ◇上級生の演技から学ぼう、真似しようとする下級生
- ◇あいさつ、返事、廊下歩行、素早い整列など、日常生活のマナーや秩序正しさにつなげる姿



<6年>40数人ほどの人数での歌声の響きには、心がふるえました。二中の合唱祭見学からも学びました。



<1年>生き物を大事にする気持ちを音読に表しました。ダンスも上手でしたね。



<3年> 中学年になって、できるようになったことを表現しました。
 <5年> 一番静かな町になるストーリー展開がすばらしかったですね。

<2年> 進級してできるようになったことを堂々と発表しました。
 <4年> よりよく成長したい、変わっていきたいという願いを物語にして、演じていました。



地域貢献で 自分肯定感も高まる

～若浜コミセン祭りへの出演協力～

こちら4年ぶりに開催された若浜コミセン祭り。6学年の皆さんがPTA学年行事の一環として、ステージ部門発表に協力参加しました。演目は「酒田甚句」。夏の酒田市縁日祭りへも参加出演しており、そこまでに練習を重ねた成果を、コミセン祭りでも披露しようということになったのです。古くから伝わる港町酒田の文化を表している「酒田甚句」を粋に踊りきります。

参観している地域の皆さんからたくさんの拍手をうけながら、酒田の歴史文化を広めていくこと、地域の方から感謝されることなどの、いわゆる地域貢献・社会貢献につながっていく



ことのよさを感じ、自分自身をほめたい気持ちを高めたことでしょう。6学年役員の皆様には、本活動への参加協力していただいたことに感謝いたします。



夏の酒田縁日まつり「甚句流し」で披露する子どもたち

